

みえ物品利活用方針に基づく平成30年度の取組実績

平成31年3月31日現在

(1) 物品の計画的・効率的な取得

項目	取組実績								
物品利活用マッチングシステムの活用	所属間で物品を融通し合う物品利活用マッチングシステム(譲ります・譲ってください 三重県リサイクルセンター 物品の共同利用)の活用により、物品の購入については必要最小限のものとし、各所属で保有している物品の全庁的な有効利用を行った。								
物品購入利活用書の作成	<p>高額物品を取得する際の検討資料や物品購入後の利用状況の確認資料とするため、各部局において予算要求に合わせて物品購入利活用書を作成した。物品購入利活用書については、「みえ物品利活用方針」に沿った内容であるかの確認を行い、作成した利活用書をもとに、下記「(2)物品の適正な管理」において購入後の物品が取得目的に適った利用がなされているかを確認した。</p> <table> <tbody> <tr> <td>平成28年度当初予算</td> <td>1所属 (物品数 9件)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度繰越予算</td> <td>1所属 (物品数 4件)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度補正予算</td> <td>2所属 (物品数 2件)</td> </tr> <tr> <td>平成31年度当初予算</td> <td>9所属 (物品数25件)</td> </tr> </tbody> </table>	平成28年度当初予算	1所属 (物品数 9件)	平成29年度繰越予算	1所属 (物品数 4件)	平成30年度補正予算	2所属 (物品数 2件)	平成31年度当初予算	9所属 (物品数25件)
平成28年度当初予算	1所属 (物品数 9件)								
平成29年度繰越予算	1所属 (物品数 4件)								
平成30年度補正予算	2所属 (物品数 2件)								
平成31年度当初予算	9所属 (物品数25件)								

(2) 物品の適正な管理

項目	取組実績
高額物品における物品購入利活用書、備品利用記録簿、備品チェックシートによる現状把握	購入時に作成した「物品購入利活用書」により、取得目的にあった利活用がなされているか確認を行った。 また、高額物品の利用状況を把握するため、所属における自己検査、出納局の事後検査等において、各所属が保有する高額物品について作成した備品利用記録簿と備品チェックシートにより、物品購入利活用書記載の利用目的等を参考に利用状況の確認を行い、一層の利活用推進につなげた。

(3) 物品の有効活用

項目	取組実績
物品利活用マッチングシステムの活用(再掲)	(1)の取組に同じ。
悉皆調査の実施	高額物品が有効活用されているかを確認するため、平成30年7月20日付け事務連絡「『みえ物品利活用方針』に基づく高額物品の利用状況調査について」により悉皆調査を実施した。高額遊休物品に該当する15件(既に処理が見込まれるものは除く)については、該当部局で作成した処理計画に従い処理が行われることになり、物品利活用推進会議において進捗管理を必要とする物品は0件となった。

(4) 利用見込みのない物品の処分

項目	取組実績
不用物品の処分(売却、廃棄)の推進	有効活用に努めたうえで、なお利用できない等の物品について、「物品処分基準」に基づく、当該物品の円滑な処分(売却、廃棄)に努めた。
処分の集約化	各所属単位では数量が見込めず効果的な売却ができないパソコン等の小型家電を対象に全庁的に集約して売却を行った。(出納局) 対象: 本庁及び各地域機関の不用パソコン等(ディスプレイ、プリンター等を含む) 平成31年1月23日売却 売却金額 35,704円 (パソコン等機器 1,042台、キーボード、マウス等 16箱) 参考 仮に、廃棄処分した場合の処分費 1,011,000円 (パソコン、液晶ディスプレイ 281台×3,000円、ブラウン管ディスプレイ 42台×4,000円で試算)
インターネットオークションによる売却	インターネットオークションを利用した不用物品の売却を実施した。 2回実施(平成30年10月、平成31年1月) 2品売却 売却金額 合計730,390円

(5) その他

項目	取組実績
物品利活用推進会議等の開催	「みえ物品利活用方針」に基づく取組を推進するため、物品利活用推進会議、作業部会を開催した。 物品利活用推進会議 平成30年4月23日、平成30年12月18日、平成31年3月14日 計3回開催 同 作業部会 平成30年5月25日、平成30年7月18日、平成30年11月19日、平成31年2月25日 計4回開催